

## おだいらさまとおひなさま



3月2日  
第3保育所「ひなまつり」

第二十代議長に

三 瀨 春 樹 氏 就 任

副議長に中谷秀八氏



議 長  
三 瀨 春 樹 氏



副 議 長  
中 谷 秀 八 氏

議長就任のあいさつ

このたび、議員の皆様方のご推挙によりまして、金木町議会議長の要職に就くことになりました。

まことに身に余る光栄でございます。

私は、議会議員としてその経験も浅く、また浅学非才であります、その器ではないことはよく承知いたしていま

すが、ここに皆様のご推薦を受けましたので、一身を挺し、そのご厚意に報いる覚悟でございます。なにとぞ皆様方のご支援とごべんたつを賜りますようお願い申し上げます。

当町では、観光の振興や福祉の充実等、重要問題が山積みしています。

みしている状態であります。

議会に対する町民の皆様のご期待も大きいものがあると思えます。

今後は、新しい自覚と誠意を持って、誠心誠意、町政発展のため全力をささげる覚悟でございますので、これからも以前にましてのご指導、ご協力をお願いいたしまして、簡単ではございますが就任のあいさついたします。

議 会 組 織 構 成

◇総務・民生常任委員会

委員長 高杉利彦  
副委員長 伊藤永慈

川口春樹  
三瀨隆樹  
桑田一穂

◇産業・建設常任委員会

委員長 原田寛  
副委員長 小田桐喜吉

秋元洋子  
田中賢一  
加藤秀八

◇議会運営委員会

委員長 川口隆  
副委員長 古川幸治

田中昇  
古川幸治  
野宮一穂

◇監査委員

◇西北五環境整備事務組合議員

原田寛  
小田桐喜吉

伊藤永慈  
古川幸治  
秋元洋子

◇西北五広域福祉事務組合議員

高杉利彦  
田中賢一

田中賢一  
小田桐喜吉

◇つがる西北五広域連合議員

川口隆

満99歳

小山内 晴夫さん

# 白寿おめでとう

## 長生きの秘けつは

## 「腹七分目と運動すること」

喜良市生まれで老人福祉施設「あしの園」に入所している小山内晴夫さんが二月二十七日、九十九回目の誕生日を迎え、晴れて白寿の仲間入り

をしました。

平成二年に白寿祝金支給条例を制定した町では早速、翌二十八日に鳴海町長が同園を訪れ、祝い金九十九万円と顕彰状を小山内さん



▲鳴海町長から顕彰状を受け、笑顔の小山内さん

に手渡しました。現在、町最高齢者の小山内さんは男性では初めての受賞者で、黒川ふにさん、浜田さきさん、葛西つよさんに続く四人目。明治三十四年生まれ的小山内さんは、大工を主業として六十歳まで働き、一線から退いた後もその手腕を買われて神社に奉納する仏具などの



▲お祝いに集まった家族の方々

彫刻作りに励み、九十歳まで現役として活躍してきました。伝達式後に、要望にこたえるかのように長生きの「ゴツ」を話した小山内さんの好物は大根おろしやねぎ、ごまなどで「食事は腹七分目、運動をよくすること」と、長生きの秘けつを披露してくれました。また、「ここまでこれたのも皆さんのおかげ」と祝い金の一部を同園と社会福祉協議会に寄付しました。

### 子どもの悩みは私たちに

## 新任児童委員決まる

地域住民の児童問題を専門に担当するものとして、平成十二年一月一日から平成十三年十一月三十日までの任期で、厚生大臣、青森県知事から主任児童委員として委嘱された土岐伊久雄さんと伊藤さちさんに、このほど鳴海町長から辞令が伝達されました。

主任児童委員は、児童をめぐる問題、とりわけ児童虐待、青少年による犯罪、非行、性的なモラルの乱れ等地域の子どもたちと子育て家庭を支援



▲鳴海町長から辞令を受け取る 土岐さん(上)と伊藤さん(下)



していくことが主な仕事です。職務遂行に当たっては、個人の人格を尊重し、身上に関する秘密は厳守されていますので、子どもに対する日ごろからの悩みごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

●新任児童委員●

☆土岐 伊久雄

(金木田町)

☎五二一五八〇三

☆伊藤 さち

(嘉瀬上小栗崎)

☎五二一三〇〇三

# 表彰え讃



金木町文化賞受賞者 11名・1団体

平成十一年度金木町文化賞および平成十一年度金木町スポーツ賞授与式が三月十一日、中央公民館で行われました。各種大会で優秀な成績を収めた児童生徒や金木町の文化、スポーツの振興発展に尽力された五十名四団体に鳴海町長からメダルと賞状が手渡されました。受賞者は次のとおりです。

## 文化賞

賞百位

### ★功労賞

鎌田せる(嘉瀬奴踊り保存会)  
 ○県無形文化財である嘉瀬奴踊りの伝承活動を行う(後継者の育成、嘉瀬小、金木南中の児童生徒を指導)

中村勝治(金木さなぶり荒馬踊り保存会)

田中長三郎(金木さなぶり荒馬踊り保存会)

○県の無形文化財である金木さなぶり荒馬踊りの伝承活動を行う

山中長三郎(わがふるさとを探る会)

秋元惣之進(わがふるさとを探る会)

○町の史跡、歴史の調査研究活動を続け、「ふるさとのかたりべ」を発表し、町の歴史文化に貢献

金木町太宰会

○昭和五十年以来「作家太宰治の郷土づくり」と、太宰とその作品の理解普及のため、学習と研修・文化情報・奉仕支援の諸活動を継続させ、文集「新樹」と会誌「馬禿」の発刊、案内標柱の設置等、町の地域振興と文化活動に寄与

### ★優秀賞

今 天照彦(喜良市小五年)

○第十五回県下小・中学校あおり版画まつり小学生の部 棟方志功大賞

田中珠李(金南中三年)

○平成十一年度歯科保健図画・ポスターならびに歯科保健啓発標語募集ポスターの部 特選

松川秀満(青龍)(金木俳句会)

○第二十三回県下忘年俳句大会 兼題 第一位

山中 治

(津軽アスナロ短歌会)  
 ○窓日短歌会第七十一回全国大会 窓日賞

### ★奨励賞

其田玲奈(川倉小五年)

○一九九九年そろばんグランプリ・青森 小学校五年の部 第三位

其田祐紀(金木中二年)

○第二十二回全国小・中学生通信珠算競技大会 中学一年生の部 第四十一位(入

# 平成11年度 金木町文化賞・スポーツ賞

# 栄光を



金木町スポーツ賞受賞者 39名・3団体

## スポーツ賞

### ☆相撲

- 野上 怜 (金木小三年)
  - 津島 祐希 (金木小四年)
  - 新岡 秀一 (金木中三年)
  - 中村 陽仁 (五所農高一年)
  - 長尾 和明 (五所農高一年)
  - 西村 公憲 (日本大学四年)
  - 相内 崇 (金木高校講師)
- ### ☆ジュニアゴルフ
- 中西龍太郎 (金木小六年)
- ### ☆スキー
- 今 悠大 (金南中三年)
  - 沢田 匡希 (法政大学一年)
- ### ☆少林寺拳法
- 成田 育子 (五所一高二)
  - 今 照善 (五所一高二)
  - 白川 大貴 (五所一高三)
- ### ☆ソフトボール
- 工藤 倫子 (五所商高二)
  - 大橋 高太 (五所農高三)
  - 松川 明史 (五所農高三)
  - 松川 和史 (五所農高三)
  - 鎌田 祐輔 (五所農高三)
  - 工藤 晃嗣 (五所農高三)
  - 鳴海 元気 (五所農高一年)

角田 憲美 (町体育協会 男子ソフトボールチーム)

桑田 昌佳 (同)

長尾 文範 (同)

古川 秀忠 (同)

白川 勝 (同)

佐野 幸誉 (同)

今 正幸 (同)

白川 勝也 (同)

齊藤 準 (同)

白川 昭雄 (同)

鳴海 貴雄 (同)

平川 健太 (同)

今 巧 (同)

白川 優雅 (同)

木下 貴博 (同)

☆陸上

工藤 勇蔵 (町体育協会)

☆ボウリング

齋藤 昌大 (体協ボウリング部)

☆地域スポーツ指導者

小野 正文 (喜良市スポーツ愛好会)

秋元 春治 (嘉瀬野球協会)

☆スキー

嘉瀬スキークラブ

☆野球

嘉瀬野球クラブ

☆地域スポーツ活動の振興

金木町ゲートボール協会  
蒔田チーム

# 梅栽培講習会

## 金木町梅の会



▲せんだいに挑戦する参加者

金木町梅の会（会長＝須崎寅雄）主催の梅栽培講習会が二月十日、梅栽培に興味を持つ人や既に栽培を行っている人など二十人が参加して開催されました。

はじめに参加者らは、役場大会議室で金木地域農業改良普及センターの木村技師から梅の性格や病害虫防除、せん

定方法など、栽培の基礎知識

について説明を受けました。

続いて、阿部一芳さんの園地

に移動してせんだいの実演指導

を受け、切り落とす枝の見分

け方や光のよく入るおわん状

の樹形を作るにはどのような

せんだいをしたら良いかコツを

教わりました。

実演指導を受けた参加者た

ちは「この枝は切った方が良

いか」「どのくらいの長さに

切るのか」など積極的に質問

し、梅栽培について熱心に学

んでいました。

# 春になったら一年生

## 川倉小学校一日入学

今春小学校に入学する子どもたち七十九人が参加する「二日体験入学」が町内各小学校で行われました。

二月二十一日、川倉小学校の一日入学に参加したのは、男子二人と女子三人の計五人。先生に案内され初めて教室に入った子どもたちは、先輩一年生たちの歓迎に少し緊張さ

み。それでも、お兄さん、お姉さんたちと一緒に校内見学

をしたり、お絵かきやゲーム

をしてすぐに仲良しになって

いました。

先生からは、入学式での返

事とあいさつの仕方を教わり、

一人ひとり名前を呼ばれた新

一年生は「はい。よろしくお

願います」と手を挙げて、

大きな声であいさつの練習を

していました。

滑った!

飛んだ!

## 第四十一回

# 町民スキー大会



第四十一回金木町民スキー大会が二月十三日、町営嘉瀬

スキー場で開催され、小学校

一年生から一般まで約百三十

人の選手が参加して行われま

した。

各種目の上位入賞者は次の

とおりです。

### 距離

#### ◇小学校低学年男子

第一位 黒川 友喜(嘉瀬)

第二位 野宮 優作(喜良市)

第三位 平川 卓弥(嘉瀬)

#### ◇小学校四年男子

第一位 工藤 淳(川倉)

第二位 古川 博喜(喜良市)

第三位 大佐賀界輝(川倉)

#### ◇小学校五年男子

第一位 工藤 剛志(川倉)

第二位 野宮 大喜(喜良市)

第三位 泉谷 新伍(川倉)

#### ◇小学校六年男子

第一位 中谷 亮(川倉)

第二位 秋元 拓真(金木)

第三位 中谷 泰成(川倉)

#### ◇小学校低学年女子

第一位 川嶋 理奈(金木)

第二位 鳴海 真治(川倉)

第三位 荒井 優子(川倉)

#### ◇小学校四年女子

第一位 工藤 優香(川倉)

第二位 小山内亜梨沙(嘉瀬)

第三位 工藤 咲(川倉)

#### ◇小学校五年女子

第一位 工藤 麻理(川倉)

第二位 川嶋 麻耶(金木)

第三位 工藤 沙希(金木)

#### ◇小学校六年女子

第一位 泉谷 愛美(川倉)

第二位 其田和可菜(川倉)

第三位 工藤 志織(川倉)

#### ◇高校・一般男子

# どかまけの日 大盛況!!

## 人間ばん馬ダービー

町内四十五店舗が加盟している金木あすなる商店会（理事長＝秋元和雄）主催の大売出し「どかまけの日」が二月十日、十一日の両日に開催され、「人間ばん馬ダービー」などの催しでにぎわいました。売出し期間中、加盟店で千円買い物する毎に一枚配られる「お祭り参加券」は、役場前特設会場で開催される「人間ばん馬ダービー」の投票券やソバ一杯と交換できる仕組み。

み。十一日の開催当日は、用意されたソバ一千食もあっという間に無くなり、人間ばん馬ダービーの投票券も九千五百五十枚発行される好評ぶりでした。

今年の「人間ばん馬ダービー」は、「どかまけの日」十周年記念スペシャルレースとあって、優勝賞金十万円！のメインレースを開催。このレースは、二人一組のリレー形式で競われ、雪で作られた障害コースを四トントラック用のタイヤを引きながら周回するというのがもの。六チームの力自慢のばん馬？たちは、優勝目指し、息を切らせて力走していました。投票券を持った人たちは大きな声援を送り、



# こしめん ねんきん

## 保険料は 前納できます

国民年金の保険料を一年分まとめて納めると保険料が割り引きされることをご存じですか。これを「前納制度」といいます。この制度を利用すれば毎月納める手間が省け、納め忘れの心配もありません。

**平成12年度国民年金保険料**

★毎月納付した場合  
13,300円×12月＝159,600円

★前納した場合 155,750円

**3,850円 お得**



▶上り坂に悪戦苦闘する  
レース参加者たち

見事、一着、二着を的中させた人たち（三百四十枚が的中）は、配当金の商品券千円分を受け取っていました。

- |  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| <p>第一位 棟方 美暢（嘉瀬）</p> <p>第二位 田中二三猛（嘉小教）</p> <p>◇高校・一般女子</p> <p>第一位 中谷 真弓（嘉小教）</p> | <p><b>アルペン</b></p> <p>◇小学校低学年男子</p> <p>第一位 今 篤（喜良市）</p> <p>◇小学校四年男子</p> <p>第一位 對馬 祐季（嘉瀬）</p> <p>第二位 三上 健悟（嘉瀬）</p> <p>第三位 今 利仁（喜良市）</p> <p>◇小学校五年男子</p> <p>第一位 内海 将二（嘉瀬）</p> <p>第二位 木下 嗣仁（嘉瀬）</p> <p>第三位 須崎 僚太（嘉瀬）</p> <p>◇小学校六年男子</p> <p>第一位 斎藤 彬宏（喜良市）</p> <p>第二位 中西龍太郎（金木）</p> <p>第三位 松川幸祐樹（嘉瀬）</p> <p>◇小学校低学年女子</p> <p>第一位 山中 琴末（嘉瀬）</p> <p>◇小学校四年女子</p> <p>第一位 原田 淑子（嘉瀬）</p> <p>第二位 神島 英実（嘉瀬）</p> <p>第三位 須崎 瑞穂（嘉瀬）</p> <p>◇小学校五年女子</p> <p>第一位 今 幸子（嘉瀬）</p> <p>第二位 原田 舞（嘉瀬）</p> <p>◇小学校六年女子</p> <p>第一位 大屋 静香（嘉瀬）</p> <p>第二位 今 綾乃（喜良市）</p> <p>第三位 澤田 悠乃（嘉瀬）</p> | <p><b>ジャンプ</b></p> <p>◇小学校低学年男子</p> <p>第一位 今 篤（喜良市）</p> <p>第二位 黒川 友喜（嘉瀬）</p> <p>第三位 平川 卓弥（嘉瀬）</p> <p>◇小学校四年男子</p> <p>第一位 對馬 祐季（嘉瀬）</p> <p>第二位 三上 健悟（嘉瀬）</p> <p>第三位 松川 誉志（嘉瀬）</p> <p>◇小学校五年男子</p> <p>第一位 内海 将二（嘉瀬）</p> <p>◇小学校六年男子</p> <p>第一位 木下 幸輔（嘉瀬）</p> <p>第二位 松川幸祐樹（嘉瀬）</p> <p>◇中学校男子</p> <p>第一位 今 泰人（金木南）</p> <p>第二位 高橋 一喜（金木南）</p> <p>第三位 三上 翔悟（金木南）</p> <p>◇高校・一般男子</p> <p>第一位 棟方 美暢（嘉瀬）</p> | <p><b>リレー</b></p> <p>◇小学校男子</p> <p>第一位 川倉小学校A</p> <p>第二位 喜良市小学校</p> <p>第三位 金木小学校</p> <p>◇小学校女子</p> <p>第一位 川倉小学校</p> <p>第二位 喜良市小学校</p> <p>第三位 嘉瀬小学校</p> <p>◇高校・一般男子</p> <p>第一位 南中OBチーム</p> |
|--|---|---|---|

# 太宰をしのぶ ⑳

## 太宰とその文学の魅力(3)

金木町太宰会々々長

木下 巽

### 文体が新しい

昨年十一月、「カナリヤ戦史」著者の飯塚恒雄氏が『津軽』紀行文取材のため来町。「太宰作品の文体が新しいことに驚かされますね。半世紀前でありながら、むしろ今の時代に合っていますよ。旧表記なので古く感じますが、『走れメロス』を新表記で読んでみますと、近代文学の中でこれほどの文体を書ける作家はいないでしょう。」と、話してくれました。今回は新潮文庫の文字表記で、その文体を味わってみます。

### 書き出し

『メロスは激怒した。』この作品の劈頭に送られた、この主語と述語だけの単純な文は、読み手の意識をたちどころに、一種の緊張感へと高めていきます。物語そのものが、人の命にかかわるといふ、極限の状態をおしつづんでいるためありますが、それを叙述する文のスタイルが、単純で、キビキビしています。

(井上浩一氏)

太宰自身も『女の決闘』に、「書き出しの巧いというのは、作家の「親切」であります。」と書いています。

いています。

太宰は小説の書き出しに最も苦心した作家です。「書き出しさえうまくいけば、その作品は仕上がったも同様のである。」というのが、年来の持論です。(石上玄二郎氏)

### 凝縮された文体

『私は、今宵、殺される。殺される為に走るのだ。身代わりの友を救う為に走るのだ。王の奸佞邪智を打ち破る為に走るのだ。走らなければならぬ。そうして、私は殺される。若い時から名誉を守れ。さらば、ふるさと。若いメロスは、つらかった。』

文体は明治初期以降、模索の歴史でしたが、太宰は現代日本語として、うるおいを決して忘れぬものの、あたうかぎり凝縮された文体を、随所に展開してみせてくれます。文体が内容を規定するとは、しばしば言われることですが、その意味を正確に、しかも美しくさばいてくれた作品が『走れメロス』です。

(井口浩一氏)

### 季節感

『走れメロス』は、季節感にとほしい文章です。メロスが村にむかって出発するのは、「初夏、満

天星のころです。しかし、この少ない言葉が、実によく効いています。『初夏、満天星である。』たったこれだけの文句に、メロスの凛然たる精神が宇宙にまでみなぎっているような感じを受けます。(小野正文氏)



▲太宰会視察研修会  
青森市・太宰治「友情の碑」前にて

### 一級品の牙え

『見よ、前方の川を。きのうの豪雨で山の水源地は氾濫し、濁流滔々と下流に集まり、猛勢一挙に橋を破壊し、どうどうと響きをあげる激流が、木葉微塵に橋桁を飛ばしていた。彼は茫然と立ちすくんだ。』浪は浪を呑み、捲き、煽

り立て、そうして時は、刻一刻と消えて行く。このあたりの描写の牙えは一級品です。しかも、その中にも「メロスは、ぶるんと両腕を大きく振って、雨中、矢の如く走り出した。」とか「メロスは馬のように大きな胸震いを一つして、すぐにまたさきを急いだ。」といった、太宰らしい、まじめながらユーモラスな表現があります。(亀井勝一郎氏)

### 「友情の碑」

青森市中央センター前、太宰治「友情の碑」に、「走れメロス」の一文が刻まれています。

『斜陽は赤い光を、樹々の葉に投げ、葉も枝も燃えるばかりに輝いている。日没までには、まだ間がある。私を、待っている人がいるのだ。少しも疑わず、静かに期待してくれている人があるのだ。私は、信じられている。私の命などは、問題ではない。死んでお詫び、などと気のいい事は言ってお居られぬ。私は、信頼に報いなければならぬ。いまはただその一事だ。走れ！メロス。』

碑の陰に、へ：「走れメロス」は純粹な友情の美しさを謳い上げたすぐれた小説であり、文体もよどみなくリズムカルな躍動感に溢れ、読む者に清らかな感動を与えます。小野正文撰と刻まれています。

『メロスは走った。路行く人を押しつけ、跳ねとばし、メロスは

黒い風のように走った。野原で酒宴の、その宴席のまった中を駆け抜け、酒宴の人たちを仰天させ、犬を蹴とばし、…少しづつ沈んでゆく太陽の、十倍も早く走った。』

### むすび

『ひとりの少女が、緋のマントをメロスに捧げた。メロスは、まごついた。佳き友は、気をきかせて教えてやった。メロス、君は、まっばだかじゃないか。早くそのマントを着るがいい。この可愛い娘さんは、メロスの裸体を、皆に見られるのが、たまらなく口惜しいのだ』勇者は、ひどく赤面した。少女が緋のマントを捧げたのは、メロスがまっばだかであるからでなく、勇者としての精神を讀めたからです。この箇所は、クライマックスの緊張感から解放されたあとのホッと一息つく和やかな場面です。メロスは群衆の注視を一身に浴び、しかも王と少女を目の前にして親友にからかわれたために、ますますまごつき、身の置きどころに窮して「ひどく赤面した」のです。柄にもなく文部省推薦のような「美談」を書き終えた作者の、一種の照れかくしとも思えるような微笑ましいエピソードです。(相馬正一氏)

この最後の場面は原典にはなく、作者のサービスです。太宰さんらしい、「優しさ」と「含羞」があふれています。

# ねむり

内科 横野 良樹

ストレスの多い現代社会では夜にうまく眠れない睡眠障害を訴える人が多い。特に内科の外来ではうまく寝つけない、長く眠れない、夜中に起きてしまう、夜になると頭で音がする等、眠りについてのトラブルをよく耳にする。睡眠は人間にとって必要不可欠である。そのパターンはクライトマンらの研究により、眼球運動の激しいレム(Rapid Eye Movement)と眼球運動の静かなノンレムの二つあることが知られている。一晩の睡眠中にノンレム→レム睡眠の順に約九十分間隔で五回ほど繰り返す(図1)。では夢はいつ見るのかといえば、主にレム睡眠の時で、この時の脳波を見ると覚醒時と似た大脳の活動波形を認める。逆にノンレム睡眠時は大脳活動は低下して夢は見ても記憶に残らないことが多い。いわばレム睡眠は身体

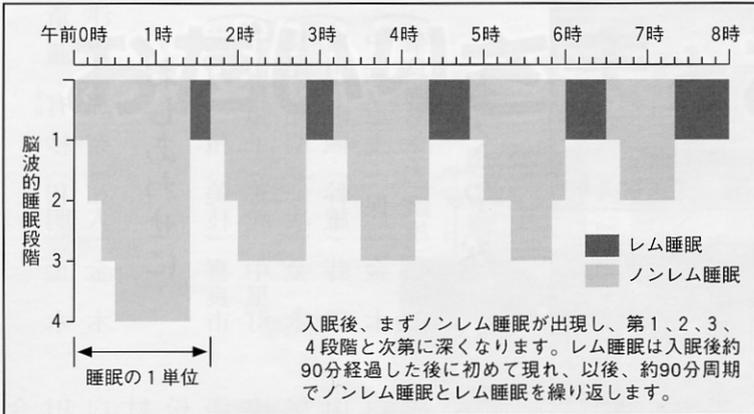


図1 脳波的睡眠図 (レム睡眠とノンレム睡眠)

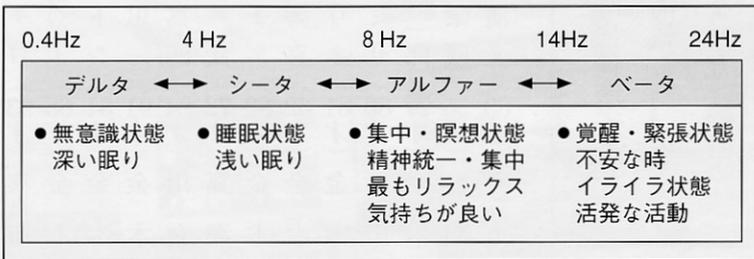


図2

表1 ほ乳動物の1日の推定睡眠時間

時間	種
21	
20	オオナマケモノ
19	キタオボサム
18	オオアルマジロ
17	ヨザル
16	北極リス
15	トガリネズミ
14	ネコ、朝鮮ネズミ
13	マウス、ラット、オオカミ、リス
12	北極キツネ、チンチラ、ゴリラ、ラクーン
11	ビーバー、ドウケザル
10	アメリカヒョウ、ベルベット、モグラ、ハリネズミ
9	リスザル、チンパンジー、ヒヒ、キツネ
8	ヒト、ウサギ、モルモット、ブタ、カモノハシ
7	
6	ハイロアザラシ、ハイロハイラックス、ブラジルバク
5	キノボリハイラックス、イワハイラックス
4	
3	ウシ、アジアゾウ、アフリカゾウ、ロバ、ヒツジ
2	ノロジカ、ウマ

レイ・メディス

の休息でノンレム睡眠は大脳の眠りの時間と考えられ、大脳と身体がバランス良く休養を取っていることになる。では睡眠時間はどうか？ 人では約八時間ですが、他

の動物では表1に示すようにその種類により大きく異なる。生活様式や環境に強く影響され、オオナマケモノに至っては二十時間近くも眠っている。と推定され羨ましい限りです。しかし、睡眠はストレスが過剰になってくるとその入眠は妨げられ布団の中で羊を何百匹も数えてしまうことになる。どうしたらこの状態を解消できるか？ 内科の外来を受診して睡眠

導入剤や精神安定剤をもらうのも一つの方法ですが、最近音楽や香りによるストレス軽減と睡眠導入法が注目されている。人の脳波(図2)を観察すると、集中したり心地良い状態ではα波が発生していることから、逆にこのα波を誘導することにより心地良い状態を創り出す方法である。1/fのゆらぎを持つ森の中の小鳥のさえずりや風の音、川の流れる音や渚の波の音、鯨や虫の鳴き声等を音楽に取り入れ、α波の世界へ導く。クラシックの世界では、あの

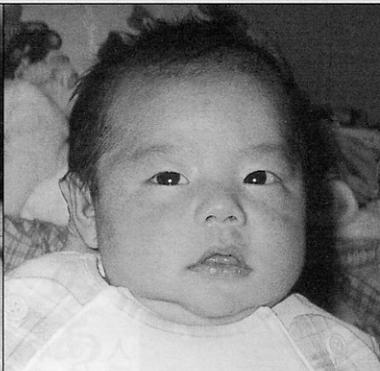
モーツァルトの作品が代表でしょう。また香りを使った方法はアロマテラピーと呼ばれ、ラベンダー、ハーブ、カモミール、ローズマリー、ユーカリなどに含まれる活性物質が緊張をほぐし、心地良い状態を創り出すことが報告されている。十分な睡眠は明日の活力となり、健康の維持にも欠かせません。眠れない夜はお薬に頼ることだけを考えず、ラベンダーの香りの中でたまにはシヨパンのピアノを聴くのも良い方法かもしれません。

# はじめてまして



か 果  
な 奈

早く一緒に遊ぼうね  
(姉 芽依より)



こう 晃  
た 太

元気に明るく育てほしい  
(母 美由樹より)



な 那  
な 奈

素直で優しい子になってほしい  
(母 栄子より)

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出てください。

大川 果奈(淳哉) 喜良市  
川口 晃太(均) 喜良市

おめでとう

二月届出分

# 戸籍の窓

おくやみ

おしあわせに  
津島 那奈(和人) 金木  
斎藤 那奈(和明) 金木  
元石 積(美枝) 喜良市  
千田 真規子(正義) 中里町  
長尾 和朋(一次) 金木  
白川 歌織(幹雄) 蒔田  
中谷 卓生(保) 金木  
奈良岡 あさ子(鐵雄) 弘前市

岡田 清光(83才) 喜良市  
今田 栄藏(56才) 嘉瀬  
成田 清一郎(77才) 金木  
白川 ミサ(88才) 蒔田  
山中 リエ(81才) 金木  
尾野 秀喜(62才) 金木  
津島 チエ(82才) 金木  
澤田 武(72才) 嘉瀬  
松澤 嘉四(84才) 川倉  
村田 忠一(91才) 金木  
白川 トシ(81才) 金木  
田中 フツイ(68才) 金木  
今中 チヨ(93才) 喜良市

## 人口と世帯

	2月末現在	前年同月比
男	5,797人	△ 33人
女	6,353人	△ 50人
計	12,150人	△ 83人
世帯数	4,062	126

## 伝言板

◎届いています  
●二月十二日  
財布  
野宮整骨院前(金木栄町)  
二月十九日  
テレホンカード  
(H9 嘉瀬小卒業記念)  
嘉瀬中小栗崎路上  
●二月二十日  
きんちゃく袋(布製・紺色)  
金木ショッピングセンターノア  
●二月二十一日  
小銭入れ(食パンマンの形)  
金木ショッピングセンターノア  
●二月二十一日  
小銭入れ(丸形・緑色)  
金木ショッピングセンターノア  
心当たりの方は、金木警察署  
署落し物係まで。  
◎預かっています  
●一月上旬、女の子用の人形  
(赤い服)の忘れ物がありました。  
栄忠食堂(金木南新町)  
☎五二二八四九

## 4月1日から5分別収集のスタートです

- 缶 類
- びん 類
- ペットボトル
- 燃やせるごみ
- 燃やせないごみ

「きまったごみを」・「きまった日に」・「きまった場所へ」

ごみ出しのルールを守ってきれいな街づくり!

町民の皆様のご協力をお願いします。

《ごみについてのお問い合わせは》健康福祉課 ☎53-2111 内線218